

令和4年度 京一VER創出促進事業補助金

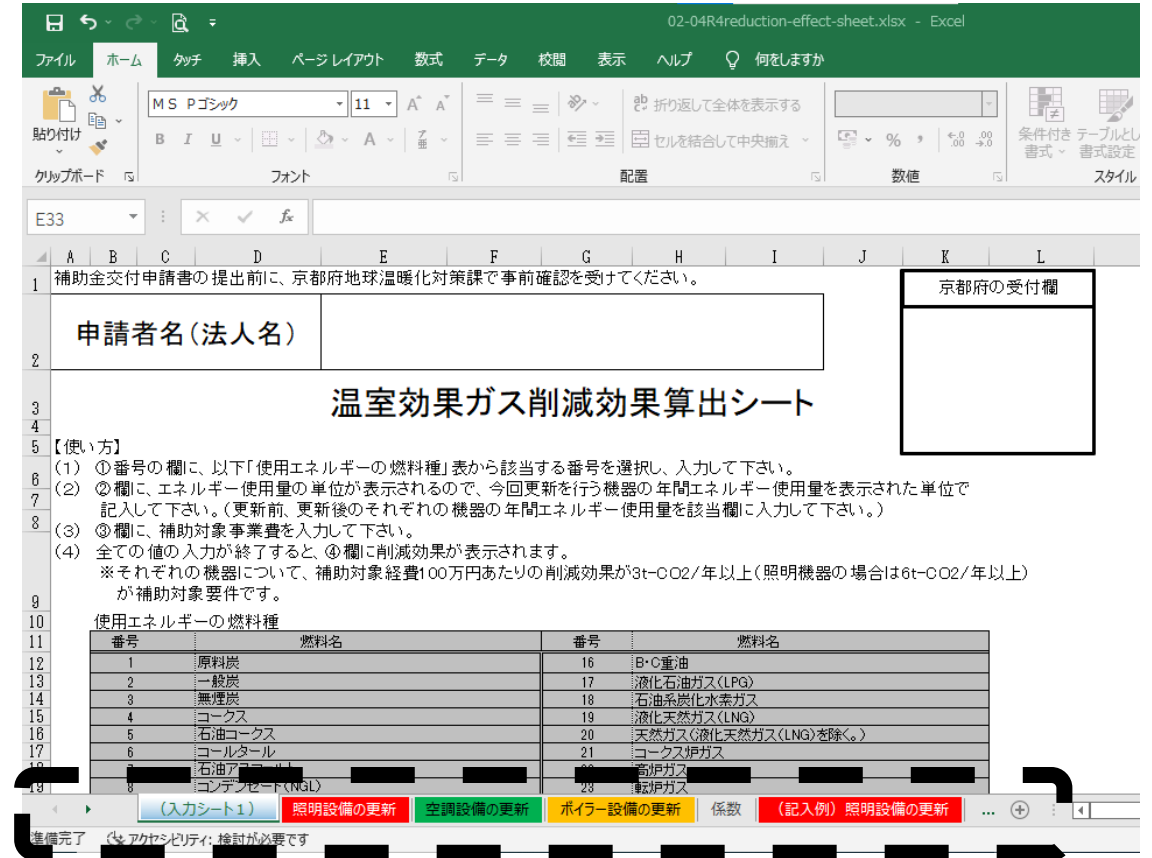
温室効果ガス削減効果算出シートの計算方法

【空調】

【step1】まずは2枚のシートを活用し、
 下記補助要件を満たすかどうか確認する。
 補助対象経費100万円あたりの温室効果ガス
 排出量の削減効果が、3 t-CO₂/年以上

1) 空調設備の更新に伴うデータ入力シート
 p.3-4

2) 温室効果ガス削減効果算出シート
 p.5-8



8	コンデンサート(NGL)	28	転炉ガス			
	(入力シート1)	照明設備の更新	空調設備の更新	ボイラー設備の更新	係数	(記入例) 照明設備の更新

2) の
シート

1) の
シート

1) 空調設備の更新に伴うデータ入力シート



空調設備の更新に伴うデータ入力シート

(電力使用の空調機器から、電力を使用しない空調機器(例えば、ガス空調)に更新する場合はご相談ください)

更新前

NO.	型名	台数	定格冷房能力(kW)		定格暖房能力(kW)		年間消費電力量 (kWh)
			単体	合計	単体	合計	
合計※							0

更新後

NO.	型名	台数	定格冷房能力(kW)		定格暖房能力(kW)		年間消費電力量 (kWh)
			単体	合計	単体	合計	
合計※							0

※消費電力の合計を入力シート1のエネルギー消費量に入力してください

年間消費電力量の記載数値の基となる メーカーの証明書・提案書等を添付してください。

空調の場合は、年間消費電力量を記載するにあたり、メーカーの証明書・提案書等が必要となります。

例)

更新前							
NO.	型名	台数	定格冷房能力(kW)		定格暖房能力(kW)		年間消費電力量 (kWh)
			単体	合計	単体	合計	
4	○○-×××	1	105.5	105.5	88.8	88.8	1198
4	□□□-○○○	1	140.7	140.7	115.8	115.8	1198
4	□□□-○○○	1	140.7	140.7	115.8	115.8	1198
合計※							3,594

① メーカーの証明書・提案書等をもとに、
記入枠を記入すると、
更新前①・更新後②が自動的に計算されます

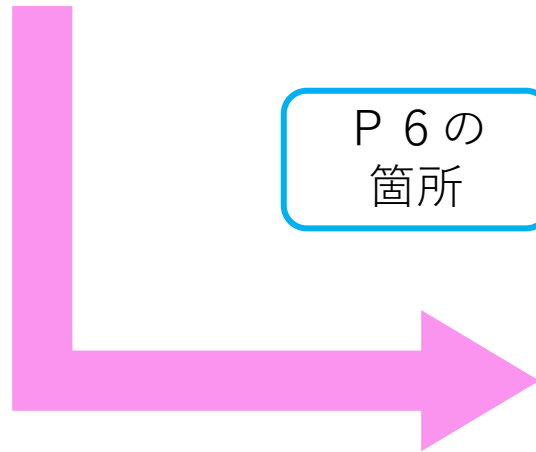
② 更新前①、更新後②の数字を、p 5 以降の
2) 温室効果ガス削減効果算出シートへ記入します

1

更新後							
NO.	型名	台数	定格冷房能力(kW)		定格暖房能力(kW)		年間消費電力量 (kWh)
			単体	合計	単体	合計	
4	△△-△△△	5	3.6	3.6	4.2	21	
4	◇◇◇-◇◇	1	7.1	7.1	8	8	
	∥				∥		
4	◇◇◇-◇◇	3	2.5	7.5	2.8	8.4	
合計※							21,962

2

2) 温室効果ガス削減効果算出シート



P 6 の
箇所

P 7 の
箇所

P 8 の
箇所

補助金交付申請書の提出前に、東京都環境局環境対策課で事前確認を受けてください。

申請者名(法人名)

温室効果ガス削減効果算出シート

東京都環境局

【使い方】

- (1) ①番号の欄に、以下「温室効果ガス削減効果算出シート」の番号を適切に入力して下さい。
- (2) ②欄に、エネルギー使用量の単位が書かれているので、今回変更を行う機器の年間エネルギー使用量を表された単位で記入して下さい。(更新前、更新後のそれぞれの機器の年間エネルギー使用量を該当欄に入力して下さい。)
- (3) ③欄に、補助対象機器を記入して下さい。
- (4) 全ての欄の入力が終了すると、自動的に削減効果が表示されます。
※それぞれの機器について、補助対象期間(10万円以上の削減効果が3-002/年以上(削減機器の場合61-002/年以上))が補助対象要件です。

温室効果ガス削減効果算出シート

番号	機器名	単位	削減効果
1	照明	照明器具	削減効果
2	空調	空調機	削減効果
3	給湯	給湯機	削減効果
4	給電	給電機	削減効果
5	給水	給水機	削減効果
6	給排水	給排水機	削減効果
7	給排水	給排水機	削減効果
8	給排水	給排水機	削減効果
9	給排水	給排水機	削減効果
10	給排水	給排水機	削減効果
11	給排水	給排水機	削減効果
12	給排水	給排水機	削減効果
13	給排水	給排水機	削減効果
14	給排水	給排水機	削減効果
15	給排水	給排水機	削減効果

※10-1000円未満の削減効果は、シート(表裏)の④削減効果欄に削減効果の合計を記入し、削減効果を記入して下さい。

削減効果算出シートの使い方

NO.	設備	番号	機器の名称	エネルギー使用量	削減効果	削減効果	削減効果	削減効果
1	照明	22	電灯	削減効果 (kWh/年)	削減効果 (CO ₂ /年)	削減効果 (CO ₂ /年)	削減効果 (CO ₂ /年)	削減効果 (CO ₂ /年)
2	照明							
3	照明							
4	照明							
5	照明							
6	照明							
7	照明							
8	照明							
9	照明							
10	照明							
合計								

※削減効果欄(④)は、削減効果欄(③)の削減効果(削減効果)を削減効果欄(④)に入力して下さい。
※削減効果欄(④)は、削減効果欄(③)の削減効果(削減効果)を削減効果欄(④)に入力して下さい。

削減効果算出シートの使い方

NO.	設備	番号	機器の名称	エネルギー使用量	削減効果	削減効果	削減効果	削減効果
1	照明	22	電灯	削減効果 (kWh/年)	削減効果 (CO ₂ /年)	削減効果 (CO ₂ /年)	削減効果 (CO ₂ /年)	削減効果 (CO ₂ /年)
2	照明							
3	照明							
4	照明							
5	照明							
6	照明							
7	照明							
8	照明							
9	照明							
10	照明							
合計								

※削減効果欄(④)は、削減効果欄(③)の削減効果(削減効果)を削減効果欄(④)に入力して下さい。
※削減効果欄(④)は、削減効果欄(③)の削減効果(削減効果)を削減効果欄(④)に入力して下さい。

削減に対する削減効果	2,000,000円
空調に対する削減効果	
給湯に対する削減効果	
給電に対する削減効果	
給水に対する削減効果	
給排水に対する削減効果	
合計	2,000,000円

削減に対する削減効果	0円
削減に対する削減効果	削減効果欄(④)
削減に対する削減効果	0円
削減に対する削減効果	削減効果欄(④)
削減に対する削減効果	削減効果欄(④)
削減に対する削減効果	削減効果欄(④)
削減に対する削減効果	削減効果欄(④)
削減に対する削減効果	削減効果欄(④)

① 番号の欄に、「使用エネルギーの燃料種」表から該当する番号を選択する

使用エネルギーの燃料種

番号	燃料名	番号	燃料名
1	原料炭	16	B・C重油
2	一般炭	17	液化石油ガス(LPG)
3	無煙炭	18	石油系炭化水素ガス
4	コークス	19	液化天然ガス(LNG)
5	石油コークス	20	天然ガス(液化天然ガス(LNG)を除く。)
6	コールタール	21	コークス炉ガス
7	石油アスファルト	22	高炉ガス
8	コンデンセート(NGL)	23	転炉ガス
9	原油(コンデンセート(NGL)を除く。)	24	都市ガス
10	ガソリン	25	電力
11	ナフサ	100	その他固体燃料
12	ジェット燃料油	101	その他液体燃料
13	灯油	102	その他気体燃料
14	軽油		
15	A重油		

※100～103を使用する場合には、シート「係数」の対応箇所に標準発熱量と炭素排出係数を追記し、根拠資料を添付下さい。

温室効果ガス排出量の算定							
○更新前							
NO.	設備	番号	燃料の名称	エネルギー使用量	標準発熱量	炭素排出係数	CO2排出量
4	空調						(tCO2/年)
5							(tCO2/年)
4							(tCO2/年)
5							(tCO2/年)
6							(tCO2/年)
						小計	0.0 (tCO2/年)

↓ 番号「25」の場合

4	空調	25	電力	3,594 (kWh/年)	0.0036 (GJ/kWh)	0.000159 (tC/kWh)	2.0 (tCO2/年)
5							(tCO2/年)
6							(tCO2/年)
						小計	2.0 (tCO2/年)

…記入枠

温室効果ガス排出量の算定

○更新前

NO.	設備	番号	燃料の名称	エネルギー使用量	標準発熱量	炭素排出係数	CO2排出量
1	照						(tCO2/年)
4	空調	25	電力	3,594 (kWh/年)	0.0036 (GJ/kWh)	0.000159 (tC/kWh)	2.0 (tCO2/年)
5							(tCO2/年)
6							(tCO2/年)
						小計	2.0 (tCO2/年)

1

○更新後

NO.	設備	番号	燃料の名称	エネルギー使用量	標準発熱量	炭素排出係数	CO2排出量
4	空調	25	電力	21,962 (kWh/年)	0.0036 (GJ/kWh)	0.000159 (tC/kWh)	0.0 (tCO2/年)
5							(tCO2/年)
6							(tCO2/年)
						小計	0.0 (tCO2/年)

2

② 温室効果ガス排出量の算定表に [空調設備の更新に伴うデータ入力シート(p.4)]の数字を記入
設備【空調】

エネルギー使用量：更新前…①

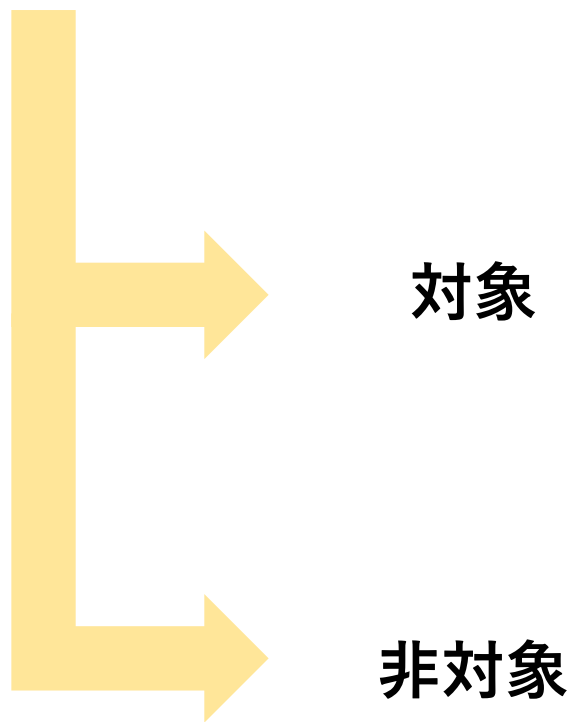
更新後…② の欄にそれぞれ記入する

…記入枠

【step2】 シートを活用し、補助要件を満たしていた場合には、細部を確認しながら、シートを完成させる。

③補助対象事業費金額入力(税抜)

照明に対する補助対象事業費		円
空調に対する補助対象事業費	1,500,000	円
ボイラー・その他に対する補助対象事業費		円
合計	1,500,000	円



照明に対する削減量	0.0	(tCO2/年)
100万円当たりの削減効果	#DIV/0!	(tCO2/年)
空調に対する削減量	8.7	(tCO2/年)
100万円当たりの削減効果	6.6	(tCO2/年)
ボイラー・その他に対する削減量	0.0	(tCO2/年)
100万円当たりの削減効果	#DIV/0!	(tCO2/年)

照明に対する削減量	0.0	(tCO2/年)
100万円当たりの削減効果	#DIV/0!	(tCO2/年)
空調に対する削減量	2.0	(tCO2/年)
100万円当たりの削減効果	補助要件に	(tCO2/年)
ボイラー・その他に対する削減量	0.0	(tCO2/年)
100万円当たりの削減効果	#DIV/0!	(tCO2/年)

④ 赤枠内確認

補助対象 : 数字が表示

補助非対象 : 補助要件に合致しない が表示